



なかまだみんな

横浜市立中和田南小学校
電話 802-0979

今年も稲作活動 スタートしました！

校長 菅原 和子

校庭の木々の緑が色鮮やかになり、木々の生命力の力強さを感じる季節となりました。子どもたちも新しい学年、学級に少しずつ慣れ、元気な声が響き渡り、学校も活気づいてまいりました。これも子どもたちの登下校を温かく見守っていただいております「学援隊」の皆様、そして子どもたちを毎朝送り出していただいている保護者の皆様のおかげです。ありがとうございます。4月13日からは給食も始まり、1年生も初めての学校給食を「おいしい」と言って食べています。また、各学年の当番児童も調理員さんに元氣よく感謝の言葉を述べて、給食室から協力しながら運んでいる姿も見られます。



さて、5月2日は、立春（今年は2月4日）から数えて八十八日目、春から夏に移る節目の日で、この日から夏の準備を始めます。「夏も近づく八十八夜～」という歌もあるように、だんだんと暖かくなり、野にも山にも若葉が茂ります。「八十八」という字を組み合わせると「米」という字になります。「米」は、「八十八の手間ひまをかけて育てる」という意味からつくられたと言われています。今年度も5年生の学習として「稲作体験活動」が実施されます。4月11日には、稲作体験活動の第1計画の一つ、用水路掘りを全職員と5年生の有志、保護者有志とで行いました。実際の田んぼを使って学習することができる地域にある中和田南小は、とても恵まれています。これも、毎年、地域の方のご好意で田んぼを貸していただけるからです。本当に貴重な体験をさせていただき感謝申し上げます。6月には、代かき、田植えが始まり、耕作の無事を願い、豊作をお祈りする時季です。自然の恵みやご協力をしていただくたくさんの地域の皆様にも感謝の気持ちを忘れずに、今年も稲作活動を行っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。また、4月14日には、今年度初めての芝生の手入れが行われました。環境ボランティアの地域の皆様と用務員、職員とで芝の草むしりをし、手入れを行いました。これから季節と共に緑鮮やかな芝生の上で遊ぶことができる子どもたち、とても幸せに感じます。



昨年度、泉区交通安全対策協議会より1年間の通学路の安全点検や見守り活動を積極的に行い交通事故防止に多大な功績をされたということで表彰されました。毎日、学援隊の皆様、地域の皆様、保護者の皆様、子どもたちの安全を見守っていただきありがとうございます。

今年度も地域の皆様、保護者の皆様にご協力をいただきながら子どもたちを育てていきたいと考えております。これからも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

